



在宅診療所と認知症専門外来で嚥下を診ている歯科医師が、
嚥下障害・在宅医療・認知症に関する情報をお届けしています

Pickup! 嚥下機能は年々変化！？

新年あけましておめでとうございます！
みなさんはお餅を食べましたか？
毎年この時期に、「餅をのどに詰まらせて救急搬送」という話をよく聞きます。
「去年は大丈夫だったから」と油断していたら、今年は喉に詰まりそうになった、そんなことも起こりえます。

加齢とともに、病気とともに、飲み込みの機能も緩やかに（時には急激に）悪くなることがあります。
特に**レビー小体型認知症**や**パーキンソン病**など、嚥下が悪くなる病気の方は注意が必要です。



嚥下障害のサインかも？

- ☒ むせる
- ☒ やせてきた
- ☒ 声がガラガラする
- ☒ 食べるのが遅くなった

口腔ケアや歯の治療で口の中を整え、飲み込みの検査も時々しておくとう安心ですね。

発行者：亀井倫子（歯科医師）



東郷医院・のぞみメモリークリニック所属

三鷹市の東郷医院で訪問歯科をしています。
ご自宅や施設で口腔ケア・歯科治療・嚥下検査をしています。
また、のぞみメモリークリニック（認知症専門外来）にて外来で嚥下評価をしています。
嚥下と脳の機能は密接に関わっており、脳のMRI検査と同時に嚥下検査をすることで患者様の病態を正確に把握できます。
要介護の方・難病の方・認知症の方・障がいのある方などの歯科と嚥下を日々診ています。

【経歴】

広島大学歯学部卒
大阪大学大学院歯学研究科博士課程在籍（社会人大学院生）
日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士
日本栄養治療学会 認定歯科医
日本老年歯科医学会 会員
DHP嚥下研修 初級・中級・嚥下内視鏡マスターコース修了

Good to know! 早期診断・早期絶望...にしないためのピアサポート

認知症の診断がついたとき、大きなショックを受けられる方は多いです。他の病気であれば、「早期診断・早期治療」で改善できることも多いですが、認知症は治すことが出来ないため、「早期絶望」となってしまうことも多々あります。

のぞみメモリークリニックでは、認知症の診断がついて間もない方に、「ピアサポート」を無料で提供しています。

「ピアサポート」の「ピア」は「対等」「仲間」という意味です。

認知症と診断され、不安に押しつぶされそうになっているときに、同じ立場である認知症の当事者の方と話すことにより、不安な気持ちが少しでも和らぐように、生活の工夫のヒントを得て前向きに生きられるように、サポートしています。

のぞみを受診している方も、していない方も、参加できます。

右のチラシは鈴木敏明さんの回のご案内です。

直近では1/21(水) 2/4(水) 3/18(水)の予定ですが、他にもピアサポーターの方がいらっしゃるのて別日のご案内出来ます。

ご興味のある方はぜひご相談ください。

『吾輩は認知症である』
認知症のベテラン
鈴木敏明さんと話そう

1月21日(水)	2月4日(水)	3月18日(水)
4月22日(水)	5月13日(水)	6月25日(水)
7月15日(水)	8月28日(金)	9月16日(水)
10月27日(火)	11月18日(水)	12月19日(土)

お問い合わせはスタッフまで。お気軽にどうぞ。
のぞみメモリークリニック 地域認知症サポートプロジェクト
tel:0422-70-3880

訪問歯科診療・口腔ケア・嚥下評価の
お申込みは「東郷医院」へ



東郷医院：訪問歯科

080-4326-8264

tougouin.dental@gmail.com

MRIなど認知症検査・外来での嚥下検査の
お申し込みは「のぞみメモリークリニック」へ



のぞみメモリークリニック

脳MRI検査・嚥下外来

0422-70-3880